

田川ふれあい文化祭

10月20日(日)、前日の雨もあがり少しひんやりとした秋らしい気候の中、「第27回田川ふれあい文化祭」が開催されました。田川小学校金管バンドと丸ノ内中学校吹奏楽部の華やかな演奏で幕を開け、6年ぶりに鉄道模型が走行するなど、子どもたちを中心に大きな賑わいを見せました。盛りだくさん内容の「田川ふれあい文化祭」は、今年も大盛況でした。今号では当日の様子を写真で紹介します。

たがわ



令和6年11月1日現在
 総世帯数 1,965世帯
 総人口 3,760人
 男 1,814人
 女 1,946人



Happy Halloween なラジオ体操

田川公民館では毎週火曜日と木曜日の朝8時40分頃から、地域の方たちが集まってラジオ体操を行っています。

10月31日(木)は、ハロウィーンということで、この日集まった皆さんでそれっぽい仮装をしました。

愛嬌ある魔女に黒猫にコウモリに、それからかぼちゃたちが健康的に体を動かすなんと陽気な朝でした。



第27回田川ふれあい文化祭が10月20日に盛大に開催され、多くの皆さんの参加により無事終了しました。
ふれあい文化祭は田川小学校の金管バンドのオープニング演奏でスタート。続いて丸ノ内中学校吹奏楽部の皆さんの演奏が披露されました。未来を担う子どもたちが一生懸命に練習を重ねた演奏に、「大したものだ」「素晴らしい」との声と共に、万雷の拍手で盛り上がりました。



館内には公民館活動の発表の場として、地区の皆さんが制作された多種多様な展示物が所狭しと陳列されました。駐車場を利用しての喫茶コーナーや即売コーナーは、順番待ちができるほどの盛況で、新鮮野菜市は数十分で完売しました。そのほか、古本市や綿あめ、ポップコーン、ゲームブースなどが並び、子どもたちが楽しく走り回る姿がほほ笑ましく感じられました。今回、Nゲージの展示をお願いしたのですが、規模の大きさにまず驚き、小さいながらも本物さながらに線路を走る多くの列車に子どもたちも大興奮。ステージ発表では、

芸達者な皆さんが出演し、バンド演奏ではアンコールが起るほどの盛り上がりでした。

お昼には日赤奉仕団と民生児童委員の皆さんが、豚汁を提供し、長蛇の列ができました。日中も気温が上がらず寒い中、熱々の豚汁が体も心もホッとさせてくれました。

エンディングの野外コンサート「ニューエバグリーン」の皆さんのバンド演奏で、和やかに楽しく田川ふれあい文化祭を終えました。

ご尽力いただいた実行委員の皆さんに感謝しつつ、来年もよろしく願いますね。

【第27回田川ふれあい文化祭
実行委員長 西村 正徳】

秋の戸隠神社 参道を散策

9月28日(土)、気楽に運動委員会が企画した「戸隠ウォーキング」に総勢33人が参加しました。この日の空は雲に覆われ、戸隠神社に向かう道中で雨が降り始めるなど、天候を心配しながらのバス移動となりました。しかし、いざ戸隠神社奥社の参道入口に着くと、雨は上がっており、散策するにはちょうど良い気

温でした。散策は3グループに分かれて行いました。奥社まで歩くグループ、奥社へ続く参道の途中にある随神門まで歩き、脇の遊歩道を歩くグループ、参道入口から随神門までを往復するグループ。雄大で荘厳な戸隠の自然の中を、それぞれが神聖な心持ちで歩きました。

お昼には、中社の付近にあるおそば屋さんで、戸隠そばを味わう御膳をいただき、おなかもしっかり満たされました。

帰りの道中に、小布施にあ



る「道の駅オアシスおぶせ」に寄り、秋の味覚をたくさん持ち帰ってきました。参加者の皆さんの親睦もいっそう深まり、楽しいウォーキング事業となりました。

田川百景～ちょっと冒険気分～

渚上のアルピコ交通線路下を人がなんとか通り抜けられる場所があります。電気もなく、目的なしで通るにはちょっと勇気と、冒険心があるかな?この先に何があるか、気になる抜け道です。

脇に農業用の水路がありますが、最近宅地化が進み、農地がほとんどないことから、利用する人も少ないと思われます。

【館報編集委員 越山】

